

二人は昭和7年、竹内氏は朝日町（現越前町）、田村氏は武生市（現越前市）に生ま



田村民藤氏



竹内英輔氏

今年度の雨田光平記念館企画展覧会では、郷土作家の竹内英輔氏と、田村民藤（本名民男）氏の二人をとりあげます。

企画展

越前町の日展作家 鑄金と陶

竹内英輔・田村民藤展



発祥=99

田村氏は大学で彫刻を学んでいきましたが、卒業後、小学校教諭として赴任する際に移住した織田町



青い山/画像提供 (公社)日展

れ、ともに福井大学で学びます。大学在学中、竹内氏は当初、洋画家の西山真二氏について油彩画を学んでいましたが、後に鑄金工芸家の笠原行雄氏に師事します。油彩画も光風会展で入選するほどの腕前でしたが、竹内氏は鑄金の道を選びました。

二人は美術教諭として県内の学校に勤めるかたわら、日本最大の公募展である日展に挑戦します。平成3年に竹内氏が、平成13年には田村氏が日展会員に推薦されました。また現代工芸をこころざす仲間を集めて現代工芸美術家協会福井会を立ち上げ、後進の育成にも励みました。平成11年に竹内氏が急逝、田村氏も平成25年に所属団体をすべて脱退し、創作活動から引退しました。本展覧会では日展や日本現代工芸美術展などの公募展に出品した作品を中心に展示し、二人の足跡をたどっていききたいと思います。

（現越前町）で越前焼と出会い、陶芸の道へ入ります。越前焼中興の祖、と呼ばれた窯元、北野七左衛門氏との出会いもあり田村氏は作家をめざしました。

二人は美術教諭として県内の学校に勤めるかたわら、日本最大の公募展である日展に挑戦します。平成3年に竹内氏が、平成13年には田村氏が日展会員に推薦されました。また現代工芸をこころざす仲間を集めて現代工芸美術家協会福井会を立ち上げ、後進の育成にも励みました。平成11年に竹内氏が急逝、田村氏も平成25年に所属団体をすべて脱退し、創作活動から引退しました。本展覧会では日展や日本現代工芸美術展などの公募展に出品した作品を中心に展示し、二人の足跡をたどっていききたいと思います。

幕末明治から現代まで

織田文化歴史館と雨田光平記念館で文化の秋をすごそう!

問合せ先 織田文化歴史館 ☎36-2288

平成30年度 越前町織田文化歴史館 幕末明治福井150年博 特別展示

幕末明治の越前町 記念講演会

10月7日(日)・10月28日(日)・11月18日(日)

越前町織田文化歴史館 文化交流ホール

募集対象/誰でも参加可能。事前申込みなし。定員/先着50人 参加費/無料 問合せ先/〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田153-1-8 TEL.0778-36-2288 FAX.0778-36-2588

幕末明治 福井150年博



▲橋本左内像 越前町教育委員会所蔵

10月7日(日)

講演会1 13:00~14:00 (60分)

演題/幕末に生きた学僧 上野丹山 講師/村上雅紀(越前町織田文化歴史館 学芸員) 概要/浄勝寺第13世住職・上野丹山の生涯や当時の文化人との交流などを取り上げ、郷土の偉人についての理解を深める。

講演会2 14:10~15:40 (90分)

演題/黄檗版一切経のはなし —鉄眼禪師の出版事業と越前— 講師/松永知海氏(佛教学部 教授) 概要/大藏経の歴史や「黄檗版一切経」の概要、法然院忍波上人の大藏経対校を取り上げ、上野丹山が行った「黄檗版一切経」の校訂作業の仏教学的な意義について考える。



▲校訂「黄檗版一切経」 浄勝寺所蔵



▲越知山開運講 切手 越前山大谷寺所蔵

10月28日(日)

講演会3 13:00~14:00 (60分)

演題/幕末・明治期の御神社 講師/堀 大介(越前町織田文化歴史館 学芸員) 概要/幕末から明治にかけての御神社に伝わる資料や発掘調査の成果をもとに、境内の様相と建物の変遷について考える。

講演会4 14:10~15:40 (90分)

演題/越知山開運講について —幕末の越知山信仰のすがた— 講師/三井紀生氏(郷土史研究者) 概要/幕末から明治初年にかけて越知山信仰の一般化に寄与した「越知山開運講」を現存する奉納物と大谷寺文書から紐解く。



▲木造丹山坐像 浄勝寺所蔵

11月18日(日)

講演会5 13:00~14:00 (60分)

演題/明治からの越前焼 講師/小辻陽子(越前町織田文化歴史館 学芸員) 概要/明治から昭和初期にかけての短期間だけ生産されていた越前の色絵陶磁器について話す。

講演会6 14:10~15:40 (90分)

演題/工芸史からみた明治期の越前焼 講師/一瀬 諒氏(越前古窯博物館 学芸員) 概要/明治期の工芸について概観しながら、当時生産された越前のやきものの特徴・見どころを解説する。



▲御神社境内絵図 御神社所蔵



▲「読事雑記」 個人所蔵



▲越前焼大甕 越前町教育委員会所蔵



▲粉本・図案 越前町教育委員会所蔵

▲陶磁器複製研究所印 個人所蔵

平成30年度 越前町織田文化歴史館 幕末明治福井150年博 特別展示

幕末明治の越前町

平成30年9月29日(土)・12月2日(日) 越前町織田文化歴史館

午前10時~午後6時(入館は閉館30分前まで)

入館料/一般100円・団体(20名以上)80円 中学生以下、70歳以上は無料 休館日/10月1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月) 11月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

主催/越前町教育委員会 後援/福井放送局 福井放送局 FBC 福井テレビ 丹南ケーブルテレビ株式会社 問合せ先/〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田153-1-8 TEL.0778-36-2288 FAX.0778-36-2588